

宮城県 インターンシップ 参加者の声

令和5年度の宮城県インターンシップに参加していただいた方々からの感想を一部ご紹介します。

技術職インターンシップ

薬剤師



T大5年 Tさん

実習先では、実習の他に質問タイムが設けられ、様々な質問をすることができました。薬務の仕事だけでなく、食品添加物や騒音の測定といったように幅広い業務に挑戦することができるところが魅力的だと感じました。

農芸化学



I大3年 Sさん

実習先では、主に事務的な仲介役のような業務や、企画の立案を行なっていることなどを知り、驚きました。県職員全般についての質問や試験、働き方に関する質問まで詳しく答えていただき、多くの事を学ぶことができました。

保健師



M大1年 Aさん

保健師の業務内容や、職場の様子を知ることができ、具体的な保健師像を得ることができました。シャドーイングの際には、保健師だけでなく医師の方とも話す機会や、普段の仕事の様子を見学できる機会を提供していただきました。

農業



T大3年 Mさん

先進技術を導入し、収穫量の増加や労働効率の向上を巡回指導する現場を見学させていただきました。自分がイメージしていたよりも栽培農家さんと密に話し合い、共に解決策や改善策を見つけ出ししていくことが印象に残りました。

畜産



I大2年 Kさん

繁殖牧場の見学では、最新の設備が整っており、大学の講義で聞いていた色々な道具を見ることができたため、学びが深まりました。職員の方々と話す機会が多くあり、職場の雰囲気や福利厚生についても知ることができました。

総合土木(農学系)



H大3年 Cさん

もし自分が県職員になったらどんなことをしたいのか、どんなことから始めていくのかイメージすることができました。また、県庁や公務員全体の業務の説明もいただき、国、県、市町村ごとの役割の違いというものもつかむことができました。

水産



T大学院1年 Nさん

予想以上に大規模な装置・施設で栽培漁業に取り組んでいることに驚きました。維持・管理のコストや苦勞の大きさを知り、栽培漁業だけでなく陸上養殖の実現がいかに難しいかを感じ取ることができました。

林業



M大3年 Mさん

多様な林業職を体験し、自分自身が興味関心を持つ業務を見つけることができました。また、職員の方々の丁寧な指導で、現場の雰囲気を掴みながら実践的に活動することができ、より林業職を目指したい気持ちが大きくなりました。

総合土木



K大3年 Yさん

普段見学することのできない現場を見学し、担当者の方から詳しいお話を伺うことができました。公務員ならではの地域との距離の近さや、地域に根ざした仕事を行なっていることを知り、より良い街づくりに貢献していることを実感しました。

建築



N大学院1年 Aさん

建築職の公務員の仕事について知り、理解を深めることができました。また、建築物や工事現場を訪問し、自分の中で思い出のある土地に関わる仕事も多くあることが分かり、親しみのある土地で仕事をする楽しさも感じることができました。

電気・機械



K大3年 Mさん

実習を通して今まで以上に公務員技術職に興味を持つことができました。また、新しく学ぶことが多かったので今後情報を整理しながら試験に向けて頑張ろうと思うことができたとても良いインターンシップになりました。

